

VIRTUAL SHIZUOKA × スキャン・エクス
大規模 3D 点群データの利活用や点群の BIM 化 無料オンラインセミナー2/19(金)開催
ゲスト: 静岡県庁 杉本直也氏

レーザーや LiDAR など各種機器で取得した 3D 点群データをオンラインで高精度なクラス分類・解析が出来るソフト「スキャン・エクスクラウド」を提供するスキャン・エクス株式会社（本社：東京都新宿区、代表：宮谷聡、ホン・トラン）は、全国初の 3D 点群データをオープンにし、静岡県土を仮想空間へ再現する「VIRTUAL SHIZUOKA」を推進している静岡県庁の杉本直也氏をゲストにお迎えし、2月19日（金）14:00～ 無料オンラインセミナーを開催します。

静岡県が公開している 3D 点群データ「Shizuoka Point Cloud DB」の利活用例、点群の BIM 化、VIRTUAL SHIZUOKA で目指すもの等をご紹介します。加えて、ご参加の皆様から事前に承ったご質問やご要望に添った内容もご紹介します。



「VIRTUAL SHIZUOKA」3D 点群データ

記

日時：2021年2月19日（金）14:00～15:00

参加費：無料（要事前申し込み）

申し込み先：<https://share.hsforms.com/1dGxf6O40Q3qXhW8Z1GB8ng4sewc>

登壇者：

- 静岡県交通基盤部 建設支援局 建設技術企画課 建設イノベーション推進班長
杉本直也（NAOYA SUGIMOTO）

<プロフィール>



1971年静岡県生まれ（実家は建設業）。1994年に土木技師として静岡県入庁。「静岡県GIS」や「ふじのくにオープンデータカタログ」、「Shizuoka Point Cloud DB」の構築を担当。現在はi-Construction、自動運転、スマートシティ関連業務を担当。「VIRTUAL SHIZUOKA」のオープンデータ化の取組でグッドデザイン賞2020受賞。Code for Kakegawa所属。静岡大学情報学部（土木情報学研究所）客員教授。

*参照記事：日経コンストラクション 1/25 発行「シビックテックで市民の活躍増やす」

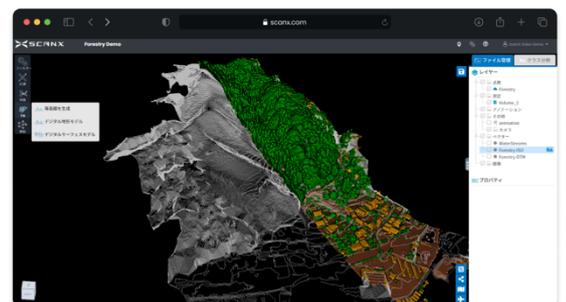
<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/mag/ncr/18/00119/012000009/>

- スキャン・エクス株式会社 代表 宮谷聡

会社概要

スキャン・エクス(株)は、イスラエルのスタートアップで働いていた日本人とオーストラリア人が偶然出会い、2019年に設立したスタートアップです。世界中の鉱山、建設現場、オイル・プラントを3Dデータ化してきた私たちは、各種機器で取得した3D点群データをオンラインで高精度なクラス分類・解析が出来るソフト「スキャン・エクスクラウド」（1ライセンス月額29,800円（税込））を提供しています。スマートシティ推進にあたって、国土交通省もデジタルツインの実現化を

以上



「スキャン・エクスクラウド」点群処理画面

目指すなど、3D点群データの活用はますます期待されています。産業別の高度な点群解析など、ご要望に応じた解析も行っています。

少子高齢化やコロナ禍のニューノーマルに合わせて建設現場の働き方も変化していくため、「スキャン・エックスクラウド」は利用者の皆様からの声を反映し、進化していきます。ソフトを提供する側と利用する側ではなく、利用者の皆様と共に、3D点群データの活用の幅が広がるよう取り組んでいきます。

社 名：スキャン・エックス株式会社
設 立：2019年10月
本 社：東京都新宿区
支 社：オーストラリア・ブリスベン
代 表 者：宮谷 聡、ホン・トラン
ホームページ：<https://scanx.com/ja>
T E L：050-1742-3040

オンライン

SCANX

スキャン・エックス オンラインウェビナー

VIRTUAL SHIZUOKA & ScanX
大規模3D点群データの利活用やBIM化

2月19日(金)
14:00 ~ 15:00 ZOOMにて

参加無料

宮谷 聡
スキャン・エックス
株式会社 CEO

杉本 直也氏
静岡県交通基盤部 建設支援局
建設技術企画課 建設イノベーション推進班
班長

www.scanx.com/ja